

株式会社カワデン

高性能な緊急遮断弁で
ライフラインを守る海外
発注可
期
納相
談
オンリー
ワン技術
試作可
小ロット
量
産
対
応

省エネと信頼を追求して...

緊急操作

自己診断

安心確実

電気二重層キャパシタ緊急遮断弁

業務内容
緊急時に流体を遮断する
電動弁のトップメーカー

ガスや水等のライフラインは、常に安全に流れていることが大切だ。一方で、災害や停電等の緊急時には速やかに流れを止めることが求められる。カワデンは配管を流れるガスや水、蒸気等の流体を遠隔操作で止める電動弁を製造・販売している。中でも地震や停電時に流れを遮断する緊急遮断弁は、高い品質とシェアを誇る。

同社の主力製品の一つ、ゼンマイバネリターン緊急遮断弁の国内市場シェアは約80%。一方、電気二重層キャパシタ緊急遮断弁も、従来品より優れた性能を持ち、水道施設、病院、工場等での採用実績が豊富だ。

強み
数々の発明や特許が物語る
高い技術力

同社が国内外で出願した特許は100件以上。その内、20件以上で特許権を取得。例えば前述のバネリターン緊急遮断弁。従来品はバルブ開閉時にバネが動くため、使用することによりバネが劣化する難点があったが、同社は緊急遮断の際のみバネの復元力でバルブを開閉できるようにした。電源がなくても動作する上にバネの寿命が長持ちする等、緊急時に確実に動作する仕掛けが施されている。

またキャパシタ式緊急遮断弁は非常用電源として電気二重層式キャパシタを使用。従来品が充電に3時間かかるところを、2分に短縮。さらに、自己診断や過負荷検出機能に加え、バルブ内の異物を感知して噛み込みを回避する

る機能等が信頼を得ている。



バネリターン緊急遮断弁

実績
全国の主要施設で採用
国民の安心・安全を守る

「阪神・淡路大震災の火災では、水の流出を止められず被害が広がりました。その教訓をもとに、感震器をつける等の改良を施しました」と深町会長。現在では全国の全市町村の貯水池すべてに、震災対策として同社の製品が採用されている。

他にも近年増えているゲリラ豪雨の対策として、雨水流出を制御する目的での利用や震災時の対策利用が多い。東京都の新議員会館に31台、東京スカイツリーには52台設置している他、病院の汚水処理、ビルの空調・加湿制御、放射能洗浄や化学プラントでの採用例もある。見えないところで私たちの命を守っているのだ。

今後の展望
社会の変化に合わせた
ものづくりを

「創業から40年の間に社会は大きく変わりました。これからは社会の変革に合わせてものづくりをしていきたい」と、深町会長は語る。そのために社内では定期的に勉強会を実施している他、積極的に現場の声を拾い上げて製品づくりに反映させている。これからも成長が期待できる企業だ。

COMPANY PROFILE

株式会社カワデン

大阪
24 ISO 9001当社の
歴史

弊社は平成24年で創業40年を迎えます。電動弁の製作一筋に事業を展開してきました。当初は公害対策として、汚水の電動弁を扱っていました。その後、ゲリラ豪雨や震災等、自然災害に関するニーズが高まったことを受け、より性能の高い製品開発を続けています。事業には寿命がないと思っています。これからも社会に役立つ、息の長い企業に育てていきたいですね。

現状に満足したら終わり。安心・安全のために、
今以上にいいものをつくりたい。

代表取締役会長 深町 陸夫さん



■主な事業内容

電動アクチュエーター・電動弁の製造・販売等

■主な取引先(納入先)

冷凍機メーカー等

住所／〒554-0052
大阪市此花区常吉
1-1-55
TEL／06-6468-3511
FAX／06-6468-3611
創業／昭和48年9月
設立／昭和48年9月
資本金／3,599万円
従業員／33名

<http://www.kk-kawaden.co.jp/>